

# いま若者に望むこと



創刊 昭和21年5月1日  
発行所  
日本教育新聞社  
JAPAN EDUCATIONAL PRESS  
東京都渋谷区恵比寿西2丁目17番21号 郵便番号150  
電話03(3461)7711(大代表)  
振替貯金口座東京5-196500  
毎週土曜日発行  
購読料1ヶ月2,500円(税別)

日本教育新聞社  
岡山支局  
岡山市中山下2丁目5-50-201  
TEL 086-224-8276

かつて岡山県は教育立県、教育先進県として、内外ともに知られていた。しかし現今ではそういう声も聞かれなくなつたように思える。善悪は別として、明治以降、日本の発展を支えてきたものは、教育の存在を抜きにしては考えられない。

冷戦構造の終結以降、価値観そのものが流動化しているとも思えるが、岡山県のポジション・アップには教育は不可欠であり、ひいては街起こしの核になり、さらに知的情報の発信基地にもなり得る。

本日は、教育界に直接的には関わっていない実業界の先達より、児童、生徒、学校への熱いメッセージと、提言提案を紙上フォーラムの形式で御意見をうかがった。紙上では敬称省略させていただきます。

## 紙上フォーラム参加者のプロフィール



河合正照氏

河合正照氏  
明石被服興業(株)代表取締役  
国内での学生服・カジュアルウ

エアリーのメーカーとして知名度も高いが、二年後中国での現地生産・現地販売にとり組んでいる。既に北京市内の中学校をモデルに制服を提供すると共に、中国の子供たちの書道・絵画二十万点を集めたコンクールを主催し、企業のイメージを中国に定着させる努力をされている。就職担当の先生方、就職希望の学生ともひんばんに接し、若者の考え方を理解されている。



津曲兼司氏

医師 津曲兼司氏  
岡山に本部を置く国際医療ボランティア団体、アジア医師連絡協議会アムタ本部事務局次長  
阪神大震災や世界中の災害に世界各国の医師を派遣し、大きな成果を上げている。医療ボランティアを育成する大学の設立も急務として推進しておられる。



岡 将男氏

岡 将男氏  
中国食品(株)常務取締役  
佃煮、うまいかの製造の本業の他、岡山未来デザイン委員会代表、百鬼園倶楽部会長、岡山朝日高校PTA会長等、文化活動にも積極的に取り組んでおられる。諸事に対する論評は辛口で明解である。

本日はお忙しいところ御意見をいただき誠にありがとうございます。「人を育て、人が育つまち岡山」を願って進めていきたいと存じます。まず教育県岡山の復活、教育の今昔について思うことをお話しください。

河合  
私は児童の人格形成は、小学校初期まででできあがると信じています。そういう意味で昔の修身のようなものが、幼小期に成されればと思いい、旧制をなつかしく思います。

津曲  
一点何かに集中するという点では、昔の方が優れていると思います。もちろん、現代の子はそれなりの長所もあります。

岡  
私も同感です。何かをねばり強くやりとげることが、社会に出るから最も必要なことですが、どうもこれが欠如しているように思えますね。

記者  
ありがとうございます。皆様、幼小期の性格形成が大切だという点で一致したと思います。次に岡山県の特徴、これは岡

山県人の特色とも言えると思いますが、これについてはどうでしょうか。

岡  
比較的小じんまりした人間作りがちだと思います。これは平均以上という見方もできますが、日本に世界に羽ばたくという観点からすればやや淋しいですね。小さなことより全体のバランスを考える事ができる人間がもつと出てきて欲しいものです。

津曲  
同感です。国際社会の中で共存共栄しなければならぬ時代、融和性に欠けるくらいがあります。

河合  
私はもう一歩進んで、利己・排他的な言いがあると言いたいですね。あまり利口すぎて、そのくせ、何か大きな損をする、そういう感じがします。先日北京で書道・絵画のコンテストをやりましたが、中国の一人っ子政策で、兄弟のいない子供が美に朗らかで堂々と自分を表現し、年長者を敬っている。風土の違いだけでなくやはり教育システムが違うように思います。

記者  
他府県の人より指摘されるのと  
同じですね。それでは復活のた  
めの実際のアクションはどうし  
たらいいでしょうか。

津曲  
岡山県、あるいは学校で独自の  
目標を設定し、ユニークなもの  
を育てることでしょうか。

岡  
そのとおりです、特に低学年の  
時から興味を持てる目標を設定  
し、算数・国語といった通常の  
教科のほかに、何か心ときめく  
目標をもたせたいですね。

河合  
幼小期の基礎がとにかく大切で  
す。家庭内教育と学校内教育と  
分けて考えずに、少なくとも小  
学校四年くらいまでは、学校に  
まかせ、家庭は学校が運営しや  
すいように全幅の協力をすべき  
です。

記者  
次に二十世紀にはばたく若者  
というテーマで、学校時代は鍊  
磨の時期とも言えますが…。

河合  
とにかくがんばって自己を鍛え  
て欲しい。これは体力はもちろん  
、苦しい時も耐え抜く精神力  
を備えることで、将来いろいろ

の対応で必ず強さを発揮すると  
思いますよ。

岡  
同感です。自己錬磨は自立心を  
養成します。学生時代にしっか  
りと自立心を養って社会人にな  
って欲しい。

津曲  
自立心を養成する期間にして欲  
しいですね。人に頼らない心は、  
他人の事は無関心というのとは  
全く別のことで、冷静な判断力  
と、協調の精神を培うと思いま  
す。

記者  
さて、物事を正しく理解するた  
めに、複眼的に見たり、考えた  
りする必要はどうでしょうか。

津曲  
社会の流れに共鳴し、直接自分  
の利益につながらないボランテ  
ィア活動など、社会的行動も考  
えるだけでなく、参加実行して  
欲しい。

岡  
そろそろ歩いて歩くようなこと  
はせず、他人と異なる点や長所  
をはつきりと自己表現すべきで  
しょうね。全員一点集中では、  
個人の優れた特性は埋もれてし  
まいます。

河合  
私も岡さんと同じことを考えて  
います。基礎的なレベルは人間  
の水準とでもいいたししょうか、  
これはもちろん根本的に同じも  
のです。このしつかりした土台  
の上に他人と区別する行動・考  
えが展開されればすばらしい。

記者  
生徒たちがいろいろ苦しむ時が  
ありますが、対処の仕方では何  
ありませんか。

岡  
苦しい事は、まず自分でとこと  
ん苦しむのも方法の一つだと思  
います。すぐ泣きついたりする  
より、外面には出さないやせが  
まんも良ろしいと思いますよ。

分て解決してみる。その心構え  
です。苦しんで自分の力で解決  
できた時、一皮むけるのです。

そのことがまた他人にもアドバ  
イスを与えることができるよう  
になりますよ。

記者  
次に、若者の集中力、感性につ  
いてお話しください。

河合  
今の子供は集中力が足りないと思  
います。これは知性先行によ  
るものかもしれません。そうい  
った意味で、感情と理性の平衡  
的な発展が望まれます。

岡  
集中力が足りないと思います。  
それは集中力を養う強権的な訓  
練が教育の場で与えられていな  
いからでしょうか。また感情と  
理性はどちらが先行してもバラ  
ンスが悪くなり、均衡して発達  
することが望ましいですね。

津曲  
私は集中力という点では、問題  
は集中する対象で、変に集中し  
ない方が良く考えます。

記者  
学業以外で教育現場に望まれる  
事をひと言お願いします。

津曲  
細かい事よりも、幹になる事を  
つていいのです。しかしまず自  
身に付けさせていたいただきたい。  
モラルとか社会通念とか。

津曲  
社会教育の必要性はますます高  
まっています。子供に具体的  
な夢を持たせるとか、個々に対応  
できる専門カウンセラーの配置  
など、一つずつ積み重ねたいで  
すね。

河合  
やはりほんとうに大切なこと、  
例えばきちんといさつする、  
間違ったら素直に謝る。こうい  
った人間の資質に係ることを特  
に低学年で身につけていた  
いただきたい。

記者  
最後に、社会人から若者へのメ  
ッセージをお願いします。

岡  
企業は戦場と同じです。だから当然人材  
に対して冷徹です。これからはちゃんと  
自己主張のできる人を求めています。

河合  
学校が若い者にしつかりした基礎・基本  
を定着させてくれることを願っています。  
企業が求めている人材は、すぐ実務をこ  
なす人ではなく、基本がしつかりしてい  
て、応用問題に対応できる人だと思いま  
す。礼儀作法をわきままえ、自分で健康管  
理ができる意味でごく普通の人の  
です。

記者  
どうもありがとうございました。

岡  
同感です。規制があまり良い方  
向には作用してないと思います。  
ただこれにはしつかりした社会  
的基盤が大切だと思えますが、  
また社会人の教育現場への参加  
生徒の社会現場への参加など  
により社会教育の場を広げるべき  
です。

津曲  
また社会人の教育現場への参加  
生徒の社会現場への参加など  
により社会教育の場を広げるべき  
です。